

# 〔学校評価～令和6年12月実施～〕

学校評価の結果がまとまりましたので、お知らせします。なお、得点化は、前回同様で、A：4点、B：3点、C：2点、D：1点とした項目ごとの平均です。4点満点です。

項目	内容	教職員				得点化	保護者				得点化	児童				得点化											
		A	B	C	D		A	B	C	D		A	B	C	D												
確かな学力の育成	1 学習指導（教科書・習し方）を徹底し、子ども達が自ら学習に取り組む姿をよく見られます。	37.5%	62.5%	0.0%	0.0%	3.4	1 学校は、お子さんに必要な学力を身につけてあげています。	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	3.5	1 学校の進捗はよくわかりました。	85.0%	37.5%	2.5%	5.0%	3.4									
	2 ICTの有効活用など、学習指導を充実し、特に大切な領域の指導を充実させることで、基礎学力を身に付けてあげています。	37.5%	62.5%	0.0%	0.0%	3.4		2 お子さんは、自分の考えを他者（家族以外の人達）に伝えたいです。	40.0%	43.8%	16.7%	0.0%		3.2	2 先生や友だちの話をきちんと聞かずに聞いています。	62.5%	32.5%	5.0%	0.0%	3.6							
	3 子ども達が、学習目的や学習のねらいを達成できるように指導を工夫しています。	25.0%	75.0%	0.0%	0.0%	3.3			3 お子さんは、家庭学習（宿題を含む）に取り組んでいます。	45.0%	40.0%	6.7%		6.7%		3.3	3 学習の計画を立てたり、振り返りを行っています。	50.0%	40.0%	15.0%	2.5%	3.2					
	4 目標に正対したまとめや振り返りを工夫しています。	25.0%	75.0%	0.0%	0.0%	3.3				4 お子さんは、自分の考えを、先生や友だちに伝えています。	40.0%	43.8%		16.7%		0.0%		3.2	4 自分の考えを、先生や友だちに伝えています。	50.0%	30.0%	12.5%	7.5%	3.2			
	5 自分の考えを思い出し、それを話し合ったりする活動を推進しています。	25.0%	75.0%	0.0%	0.0%	3.1					5 お子さんは、家庭学習（宿題を含む）に取り組んでいます。	45.0%		40.0%		6.7%		6.7%		3.3	5 自分から進んで、家庭学習に取り組んでいます。	45.0%	32.5%	17.5%	5.0%	3.2	
	6 家庭学習の充実を目指し、自立した学習ができるように取り組んでいます。	12.5%	75.0%	12.5%	0.0%	3.0						6 お子さんは、（家庭で）読書することが増えています。		26.7%		30.0%		20.0%		23.3%		2.6	6 家で読書をしています。	27.5%	22.5%	20.0%	30.0%
豊かな心の育成	7 家庭での読書習慣向上を図る指導を大事にしています。	37.5%	62.5%	0.0%	0.0%	3.4	7 お子さんは、思いやりのある行動をしています。						40.0%	49.7%		19.0%		3.3%		3.2		7 思いやりのある行動をしています。		42.5%	30.0%	22.5%	5.0%
	8 思いやりをもって行動ができるように指導しています。	37.5%	62.5%	0.0%	0.0%	3.4		8 学校は、いじめの未然防止、早期解決に努めています。					26.7%	66.6%	6.6%	3.4%		3.1		8 怒りが、いやだと言ったり、やめる催促・止めを催促しています。				62.5%	35.0%	12.5%	0.0%
	9 いじめの未然防止、早期発見、早期解決に努めています。	62.5%	37.5%	0.0%	0.0%	3.6			9 お子さんは、他者との交流を通して、人と関わる喜びや希望の一端と協力して行動しています。				40.0%	58.7%	3.3%	0.0%	3.4	9 他者への子どもとも協力して活動しています。						70.0%	17.5%	7.5%	5.0%
	10 他者との交流を通して、人と関わる喜びや希望の一端と協力して行動しています。	37.5%	62.5%	0.0%	0.0%	3.4				10 お子さんは、「あいさつ」や「返事」「いけない言葉遣い」ができています。			30.0%	50.7%	13.3%	0.0%	3.2		10 「あいさつ」や「へんしん」、「いけない言葉遣い」をしっかりとっています。					60.0%	35.0%	5.0%	0.0%
	11 「あいさつ・返事・いけない言葉遣い」の指導をしています。	25.0%	75.0%	0.0%	0.0%	3.3					11 学校は、進んで運動したり、進んだりして身体を動かす機会をつくっています。		50.0%	49.7%	3.3%	0.0%	3.5				11 進んで運動したり、進んだりして身体を動かしています。			57.5%	22.5%	12.5%	7.5%
	確かな体の育成	12 体力の向上を図るための運動機会を、運動の日常化につなげるように取り組んでいます。	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%						3.5	12 学校は、食育推進（食生活の心と食事のマナーについて指導しています）。	43.3%	58.3%	0.0%	3.3%						3.4	12 食育推進を大事にする意識の心をもたせ、食事のマナーに気を付けています。	80.0%	32.5%	7.5%
13 食育推進や学校保健、家庭科の学習を通して、食育を推進しています。		50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	3.5	13 学校は、生命の大切さについて指導しています。					40.0%		53.3%	6.7%	0.0%	3.3					13 生命を大切にしようとする行動をとっています。	72.5%		20.0%	5.0%	2.5%
14 生命や健康の大切さや病気を予防する意識を育てています。		50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	3.5		14 学校は、安全教育（交通安全、避難訓練等）を積極的に進めています。				46.7%		50.0%	3.3%	0.0%	3.4			14 燃や・火事・不審者など危険なことから、自分の命を守る行動を分かっています。			77.5%		15.0%	7.5%	0.0%
15 交通安全指導、避難訓練、防災指導、バス指導、下校指導を行い、子どもの安全を守る、自らの命を守る能力を身に付けてあげています。		12.5%	37.5%	0.0%	0.0%	3.1			15 学校は、子ども一人ひとりを大切に、悩みや困難を解決するために努力をしています。※教育相談や個別面談も実施しています。			53.3%		40.0%	6.7%	0.0%	3.5	15 先生は、あなたの話を聞いて、相談のついでにくれます。					70.0%		20.0%	10.0%	0.0%
その他		16 子ども一人ひとりを大切に、よき可能性を引き出し、悩みや困難を解決できるように努めています。	37.5%	62.5%	0.0%	0.0%				3.4		16 学校は、養育費や個人面談、お祭りを通して、行事や子ども達の様子を知りやすく認識しています。		63.3%	30.0%	6.7%	0.0%		3.6				16 おたよりを家の人にきちんと読んでいます。		60.0%	22.5%	10.0%
		17 養育費や個人面談、お祭りを通して、保護者との連携を強化しています。	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%				3.5	保護者のみなさまには、児童数でお答えいただき、約75%の方に回答いただきました。また、約43%の方がオンラインで回答してくださいました。																
	18 スクールカウンセラーや心理士の活用を推進して、教育活動に取り組んでいます。	37.5%	62.5%	0.0%	0.0%	3.4																					
	19 教員としての力量向上させるために、積極的に研修に取り組んでいます。	37.5%	50.0%	12.5%	0.0%	3.3																					
	20 学校は、級級標準が日課に遵守されています。	62.5%	37.5%	0.0%	0.0%	3.6																					

## ＜アンケート結果を受けて（改善案等）＞

### 1 確かな学力の育成

#### ○学力の向上について

①子ども自身が、学習を振り返り、次に繋げられるように、まとめを自分で文章化する場面を設けるなどの工夫をします。また、ICTのよりよい使い方を検討して参ります。

#### ○家庭学習について

②毎月玄関前のスライド（自学ノート）公開により、子どもの関心を高めてきました。子ども自身が、個々頑張ったよと言える取り組みも行います。

### 2 豊かな心の育成

#### ○読書について

③読書環境の改善として、玄関前など児童が通る場所に本を置くなど、気軽に本に接する場を設けます。週末の家読にもご協力ください。

#### ○思いやり、あいさつ、返事、言葉遣いについて

④「困っている友達に声をかける。」「高学年が低学年に手を差し伸べる。」「などの行動目標を明確にし、一貫した指導を行います。授業中は丁寧な言葉で話すことを徹底し、「気持ちのいいことば」「ふわふわことば」を使った子を認め、ほめることで定着を目指します。

#### ○いじめの未然防止、早期解決

⑤相手の良いところを見つけるのが上手になってきています。「今日のありがとう」「今日のMVP」「グレートベンギン」など、各学級でのよい取組を続けます。

### 3 健やかな体の育成

#### ○体力向上

⑥生命を大切にしようとする行動について、子どもと対話することを基本に、子どもの意識化を図ります。

⑦バスなどの公共場所での過ごし方や安全に繋がる行動を繰り返し指導します。

### 4 全体を通して

⑧子どもの成長は、学校と家庭が手を取り合うことで実現します。学校からの情報提供をはじめ、懇談や面談と一緒に考えることで、子どもたちの可能性を広げて行きたいと考えています。

## 【保護者記述より】

- ・学級通信でクラスや子供の事が詳しく書いてあって、知る事ができて安心できました。
  - ・子供たちを最優先にした学校運営、保護者にも手厚く関わってくださり、本当にありがとうございます。
  - ・学習がどれだけできて、どこが苦手なのかを子供だけでなく親も知れたら日々の家庭学習に繋がる気がします。先生から見て、ここも少し頑張してほしいところとか教えてほしいです。
  - ・「今日の学校は全く楽しくなかった」と帰ってくるのが増えました。「〇〇さんと〇〇くんが、きたない言葉で言い争っている」「授業に集中したくてもできない。」「授業と関係ない話をしてくる人がいるから、授業がわからなかった。」「心配」とのことです。学校での様子や言葉遣いなどが親も分かると、子どもへの指導が有効になると思います。
  - ・「学校ではどのような言葉を使うべきか」「家と学校は別であること」を理解できるようにになると、嫌な思いをするのが減ると感じます。
  - ・雪の季節になり、運転する方も歩く方も大変になります。冬期になる前に、冬の交通安全教室があったら良いと思います。
  - ・夏に市街で自転車に乗った子供達をよく見かけましたが、いつ事故が起きても不思議ではありませんでした。事故が起きてからでは遅いです。街中での自転車の方も、指導があっても良いのではないのでしょうか。横断歩道の使い方はバッチリでした。
  - ・夏にコンビニで「お金ないの？良いよ。おこってあげる。」という会話をよく見かけました。出している側の親、出してもらっている親は、その現状を知っているのでしょうか？複雑な気持ちでした。
  - ・運動会はいいちゃんばあちゃんを含めみんなでお弁当を食べる。そんな今まで過ごしてきたことはもう古いのかな？と思ったりしました。
  - ・毎年、インフルエンザが流行する時期のモチつきですが、つきたてのおもちはおいしいし、子供達も楽しい昔の文化に触れる良い機会だと思いますが、あまり賛成とは言えません。
- #### 【学習発表会】
- ・人数が少ない中、何役も頑張っていたと思います。
  - ・各学年、劇や合奏やダンスなど見応えがありました。見ていて楽しかったです。
  - ・昨年の話から、「日頃の授業での達成を披露する場＝学習発表会では特別なことではない」と認識していました。今年、あれほどの劇ができたこと、本当にありがたく思っています。本当に素晴らしいかったです。
  - ・1つに全て詰め込むよりも、2つくらいに分けた方が更に見応えがあって良いと思います。
  - ・途中の休憩時間はなくても良いと思います(長い)。どんどん進んで早く終わる方が有り難いです。
  - ・学習発表会は学芸会です。僻地学校ならなおさらで、少ない人数で密に関わり合い、上級生の出し物に憧れるのも自然なことです。準備に時間を費やすのは容易いことでは無いと思いますが、高学年が今しかできない劇に向き合うことは、これ以上ない経験だと思っています。
  - ・学習発表会はいつもと違う自分の魅力を思い切り出し切る。



## ＜記述を受けて（改善案等）＞

### ①学校での様子について

- ・校外生活の様子について、お便りの活用や懇談で話題にするなど。できる方法に取り組みます。
- ・子どもが自分のために計画し、改善しながら取り組む家庭学習になるよう努めます。今後、も、宿題やノート等をもとにお子様か前向きに学習する声かけをお願いします。
- ・学習に集中できる環境は私たちも大切にしています。子どもたちの言葉遣い等については相手意識を核に、相手に与える影響も考えた言動ができるように指導に努めます。懇談やお便り等でも話題にしたいと考えます。

### ②交通安全、放課後の過ごし方について

- ・今年度の交通安全指導では、歩行の仕方に加え、自転車の乗り方を取り入れました。夏・冬の交通安全指導の内容を吟味し次年度に繋げます。

### ③行事について

- ・行事等の実施は、1年間を見通した中で計画します。今後、実施時期を変更する行事も考えてみます。ねらいを踏まえた上で、取り組み方や実施方法等を検討して参ります。

### ④学習発表会について

- ・昨年、劇が見たいという意見をいただきました。学校には、決められた授業時間（上限も定められている）があり、行事にける時間が少なくなっています。また、学習発表会時期は1日に何時間も練習に費やし、他の学習は少なくなる構成が多くなりました。現在は、落ち着いた学習しながら、学習発表会に向けた取り組みも行えるように、各学級の演目一つにしています。
- ・学習発表会では、「日常の学習の総合的な発表の機会」「全ての児童が目標に向かって取り組む」「物事を成し遂げる協力的態度や協調性」を大切にしています。今年は発表会の仕方を「劇のような構成」や「個々の成果が発表できる構成」にする工夫をしました。次年度に向けて、限られた時間の中で、何をどう表現するかを大切にすることを予定します。
- ・落ち着いた準備をして演目に臨むこと、トイレ休憩の時間を確保することなどを大切に、子どもがゆとりをもって発表できるように、休憩時間を設定しています。次年度にむけて、どのくらいの休憩時間が適切か再考します。